

実務におけるFTEの重要性（3つの柱）



正確なリソースの 比較と配分

部門間でのリソース配分の公平性を保つ。見た目の人数に騙されず、真の労働力に基づいたリソース配置を実現。



工数の正確な算出

プロジェクト単位で「実際に必要な労働量（工数）」を割り出す。必要なFTEを算出し、納期と品質を担保。



精度の高い財務・ 生産性分析

人件費の予算と実績のズレ（バリエーション）を分析する際、単なる人数ではなく「時間あたりの生産性」を考慮した精緻な洞察を得る。